

議会だより



「幼少期から慣れ親しんだ妙見山を綺麗にして、皆で利用できるように有志で整備をしています。地元のある山を復活できるよう日々努力し、活動しています。」
妙見山の自然と文化を守る会(仮称)のメンバーから写真とコメントをいただきました。

contents

- ◇トピックス P2~3
- ◇採決一覧表・質疑・討論 P4
- ◇一般質問 P5~9
- ◇各委員会報告 P10~13
- ◇議員と語ろう会 P14~15
- ◇出前懇談会／編集後記 P16

人口減少に歯止めを！

TOPICS

6月補正予算では、人口減少対策事業として3つの事業、企業誘致事業を予算化。新たな雇用を作り、若者が結婚し、暮らしやすい高浜へとなるよう議会提案され、審議の結果可決された。

■企業誘致事業

・新しい雇用づくり
調査業務委託料
460万円

新たな雇用づくりの方向性を定め、高浜及び周辺地域の産業集積と雇用の状況、企業立地の動向を整理分析する。



委員会では、パートではなく正社員の雇用の増加、長期的に多様性のある企業の誘致、企業へのアピールなどが強く求められた。結婚祝い金については県事業でも行われるため、町事業と二本立てで本年9月スタートの予定。より多くの皆様に利用して頂きたい。児玉／記

■人口減少対策事業

①高浜町結婚祝い金事業 **716万円**

28年4月1日以降に高浜町において結婚するカップルに一組当たり20万円分の地域通貨を支給する。
※本事業は、県事業とともに9月より受付開始。



②民間連携結婚・婚活イベント事業補助 **30万円**

晩婚化・未婚化に対する取り組みとして、「婚活イベント・婚活イベント」を行う団体に対し予算の範囲内で補助金を給付する。

③同窓会等開催支援事業補助金 **75万円**

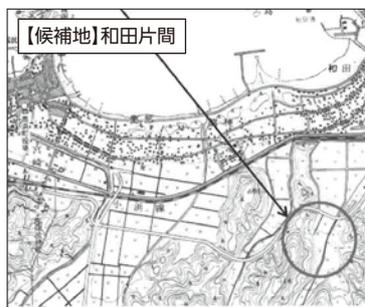
ふるさと高浜の魅力の再確認を促すとともにUターンを促進し、定住人口の増加に寄与するため開催される同窓会に要する経費の一部に補助金を交付する。

人口減少対策新規事業
要チェック！

大規模施設園芸事業の採算性があるのか確認

TOPICS

6月補正予算で、総事業費2億3150万円(国1億円、県3000万円、町6650万円、事業主体3500万円)の大規模施設園芸事業として、和田地区片間にてイチゴ栽培事業を行うとの提案があり、事業性、採算性について確認した。事業性については、おおい町と同様のイチゴ栽培事業を行なうことで、販路形成、技術共有が図られる。栽培品種は、「草姫(あきひめ)」、「紅ほっぺ」で、年間観光入場者は9000人を予定している。



事業主体は、トマト栽培で実績のある「いきいきタウン高浜」が行ない、若手農業者を募集して事業を推進する。採算性については、5年後の利益として、347万6千円と安定した営業ができる計画としている。今後の予定として、28年度に施設整備を行ない、29年4月から栽培を開始し、29年12月から、イチゴ販売を開始する予定である。

議会としては、若手農業者の人材育成および観光客増加への結びつきを期待するとともに、採算性及び効果の確認を継続して実施していく。 井上／記

和田地区片間でイチゴ
栽培事業を行なう



議会の傍聴にお越しく下さい

事前予約は不要です。当日お越しただただで傍聴できます。次回定例会は9月です。お待ちしております。

高浜町議会事務局 ☎0770(72)7710

次世代の夢ある光ケーブルネットワークへ

TOPICS

平成14年に放送設備や幹線(同軸ケーブル)の工事が施工され、平成30年頃に幹線の寿命がくる。そこで幹線の同軸ケーブルを将来の利便性に対応可能な光ケーブルに変える事は、時代の趨勢である。

運営について検討されコスト低減、職員への最新技術等に依る負担を考えれば、民設民営が好ましい。民間企業が既に各家庭近く迄光ケーブルを敷設しているのをこれを利活用してコスト低減を図る。



幹線を光ケーブルに変更しても町民の皆様には従来そのままでも何も変わってない様に思える。しかし、インターネットの導入もプロバイダーの契約等で可能、有料TVも手続きが簡単で、町内のIP電話登録されている家庭間は無料となる。また指定区域外では通話料金が格段に安く、将来の便利な機能にも対応でき、大変期待している。

釣本/記

有線放送施設
民営化事業について

北陸新幹線敦賀以西の早期全線整備を求める決議を行う!

TOPICS

北陸新幹線敦賀以西ルートは、①小浜・京都ルート②小浜・舞鶴・京都ルート③米原ルートの3案に絞られており、年内にも与党検討委員会においてこの3ルートから決定される情勢となっている。

このうち③米原ルートは若狭地域にとって全くメリットの無いルートであり、東海道新幹線の補完代替機能も期待できないことから、このルートに決定されることを阻止しなければならず、高浜町議会として昭和48年に閣議決定された若狭ルートを基本としたルート決定を求めていかなければならない。

このことから、敦賀以西ルートについて「日本海国土軸」形成する最も効率的、かつ合理的なルートを決し、大阪までのフル規格による早期全線整備を強く要望する主旨の決議を行った。

今後、高浜町議会として早期の全線整備を求める運動を展開していくこととしている。

小幡/記

北陸新幹線整備
に関する決議

高浜町議会及び町長と共に赴く!

TOPICS

5月17日、18日と山崎参議院議長・高木復興大臣・国土交通省・経済産業省・内閣府・原子力規制庁へ「避難道路の整備・促進」など7項目の中央要請活動を行なった。



山崎参議院議長



内閣府



高木復興大臣

関係者からは、真摯に対応するとの回答を得た。 井上/記

中央要請活動
を行う



6月定例会では以下の議案を慎重審議しました

	議案件名	審議した委員会	本会議採決結果	関連ページ
議案第41号	平成28年度高浜町一般会計補正予算(第1号)	予算決算	賛成多数で可決	P4・10
議案第42号	平成28年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	厚生文教	全員賛成で可決	P11
議案第43号	平成28年度高浜町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	総務産業	全員賛成で可決	P11
議案第44号	平成28年度高浜町集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	総務産業	全員賛成で可決	P11
議案第45号	平成28年度高浜町水道事業特別会計補正予算(第1号)	総務産業	全員賛成で可決	P11
議案第46号	新庁舎備品購入(町長室他)請負契約	総務産業	賛成多数で可決	P11
議案第47号	新庁舎備品購入(執務室他その1)請負契約	総務産業	賛成多数で可決	P11
議案第48号	新庁舎備品購入(執務室他その2)請負契約	総務産業	賛成多数で可決	P11
議案第49号	防災行政無線等新庁舎移設工事請負契約	総務産業	賛成多数で可決	P11
議案第50号	高浜公民館施設備品購入請負契約	厚生文教	賛成多数で可決	P5・11
請願第1号	政府に対して「熊本地震を受けて高浜3号機4号機の再審査を行うこと、1号機2号機の運転延長の審査は慎重に行うこと」を求める意見書採択を求める請願	原子力対策	賛成少数で不採択	P5・12
請願第2号	「非核平和都市宣言」採択についての請願	総務産業	賛成少数で不採択	P5・11
請願第3号	「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書」提出に関する請願	総務産業	賛成少数で不採択	P5・11
発議第1号	北陸新幹線敦賀以西の整備に関する決議	—	賛成多数で可決	P3
同意第1号	副町長の選任(岡本恭典氏の再任)	—	全員賛成で可決	—

本会議での質疑・討論

質疑・討論 議案第41号

磯部武史議員

漁船用省エネエンジン購入事業補助金2890万円について、予算額から見ると複数年度で行う事業か。

産業振興課長

アンケートの結果29名の希望者がある。今年度は7艘分を見ており4年計画で進める。

反対討論 渡邊 孝議員

補正予算には、高浜町有線放送施設の民間委託が提案されている。町民への緊急通報手段の民営化は、原子力防災対策の後退である。

反対討論 釣本 音次議員

有線放送施設民営化事業において、民間企業の光ケーブルを利用。その配線費用は無料。ケーブルの寿命も期間内もつ。光ケーブル費用3億3千万の予算計上の理由なし。

賛成討論 磯部 武史議員

有線放送施設民営化事業は、光

テレビを導入するもので、様々な技術革新にも対応できる。IP電話も利用でき通話料も安くなる。

賛成討論 山本 富夫議員

通信事業は日進月歩、行政が手を出すのではなく、民設民営という新たな取り組みも大きな考えではないか。

討論 議案第50号

反対討論 渡邊 孝議員

新庁舎・公民館用の備品購入は建設事業に反対しているので反対。

賛成討論 磯部 武史議員

新庁舎公民館の建設も進む中、備品購入に反対できない。

賛成討論 山本 富夫議員

高浜地区の公民館として、期待されている。新たな備品でスタートをきってほしい。



有線テレビ放送施設更新計画について

答弁 デメリットが解消され最善と判断

機部 武史 議員

【機部】

既存の同軸ケーブルは耐用年数が迫っており、町で更新するのは民間に委託するのか検討中と聞いていた。民設民営を選択した経緯はどうか。

【防災安全課長】

費用面では10年間で約2億円高くなるが、20年後には安くなると試算している。

公営では技術革新に素早く対応できない、専門知識を持った職員がいないなど課題が多く、民設民営ではそういった問題が解消できる。有料チャンネルの視聴やIP電話の利用など選択肢が広がる。

このような観点から民設民営が最善と判断した。

◆行政の情報をメール配信できないか

【機部】

舞鶴市では「まいづるメール配信サービス」という電子メールを使った情報配信を行っている。

メールアドレスを登録し自分の欲しい情報のカテゴリや地域を選択すると様々なメールが配信される。

イベント情報、不審者情報、悪徳業者に対する注意喚起、クマの出没などである。

電子メールはリアルタイムで確実に届き、携帯電話は1人1台の時代で災害時にも役立つと考える。見解を問う。

【総合政策課長】

舞鶴市のメール配信システムは、防災情報やイベント情報、その他緊急情報などを登録者の方にタイムリーかつ確実に配信できる非常に魅力的なシステムとなっている。高浜町における現行の各種広告媒体とのすみ分けや情報の統一化、メール配信システムに要するシステム整備・管理運用費用、職員の事務効率などの調査を行い前向きに検討する。

討論

請願第1号

反対討論 山本 富夫 議員

新規制基準に見合う改善対策を幾度となく議会として確認した。国、規制委員会が最終確認を行うため、立地地域としても事前判断をしっかりと行っていく。

賛成討論 渡邊 孝 議員

熊本地震の経験を踏まえ原発の安全対策をより進める必要がある。

討論

請願第2号

反対討論 井上 順也 議員

核の平和利用として立地地域の立場から、原子力発電所も含めた核の廃絶につながる宣言には、反対する。

賛成討論 渡邊 孝 議員

核兵器を一日も早く地球上から一掃するためにあらゆる努力、協力をすべきである。

討論

請願第3号

反対討論 栗野 明雄 議員

米国の核の傘から脱却せよとの意見書案であるが、現実はいささか事では済まされない。

賛成討論 渡邊 孝 議員

世界で唯一の被爆国として、日本は核兵器全面禁止条約の交渉開始のため世界の舞台で先頭に立つべきである。

討論

発議第1号

賛成討論 井上 順也 議員

北陸新幹線は、経済波及効果と時間短縮が見込まれる。また、災害に強い国土作りに大きく貢献する。

賛成討論 栗野 明雄 議員

国家百年の計を考えると、新幹線は地域活性化の切り札である。CO2の問題でも環境に優しい乗り物である。



親子三代同居条例制定を

答弁 現段階では慎重を期したい

栗野 明雄 議員

【栗野】

戦後大家族制が薄れ核家族化が進んだ。働き手が都会へ流れていった結果地方が衰退し、残された親世代の介護問題が生じ、子ども世代の子育て問題が浮上している。親子が同居することで、介護・子育て問題が各家庭で解決方向に向かうのではないか。そのために補助金を出し同居を促す条例はできないものか。

【総合政策課長】

三世代同居は、物理的・心理的理由から減少傾向にある。東日本大震災をきっかけに三世代同居が見直されつつあり、双方へのメリットもたくさんある。三世代同居を推進していきたいが、例としては慎重を期したい。



◆オオキンケイギクの駆除について

【栗野】

オオキンケイギクが咲き誇る季節となった。外来種の駆除は青葉山を中心とする自然の保護に必要である。駆除の方法・住民への啓蒙など行政の取り組みを問う。

また、高浜町は竹林面積が多い。その膨張は森林の破壊に繋がる。対策を問う。



【産業振興課長】

オオキンケイギクは外来種で、強い繁殖力から悪影響を与える。特定外来生物として指定され栽培譲渡などが禁止されている。ホームページ・区長文書などで駆除をお願いしている。

竹林面積の拡大については具体的な数字には表れていないが、竹の有効利用も進めながら竹林対策を進め森林整備に取り組みたい。



保健・福祉業務と子育て・保育業務に課を分けられないか

答弁 重点課題ごとに専門部局の設置は現実的に困難である

上尾 徳郎 議員

【上尾】

①総合的相談支援の拠点「子育て世代包括支援センター」②保育事業「認定子ども園」などの整備に向けた協議体制と年度計画は。

【保健福祉課長】

①専門家の助言のもと現在の支援体制を見直して、目標年度(平成32年)に向けた体制準備を図る。
②高浜・和田・内浦保育所の施設整備は必要。多様化するニーズに対応して様々な角度から検討し、「高浜町子ども・子育て会議」の意見や保護者等のニーズを把握しながら、平成31年度を中途に再整備の結論を出していきたい。

◆高齢者・障がい者対策について

【上尾】

「地域福祉」の取り組みと福祉ゾーンへの拠点施設の設置は。

【町長】

行政と社会福祉協議会との連携と地域住民の協力のもと進め、協議の提案を受けて拠点施設の整備

を「後期実施計画」の中で進める。

◆城山・漁港整備事業について

【上尾】

6次化による基盤整備・漁港再整備計画と①構内静穏度確保の防波堤計画は。②施設基本計画と費用対効果の調査結果は。③城山公園との一体的整備への町民参加は。

【町長】

現状での対外的な支援では効果は不十分で限界もある。構造転換による水産業の再構築を図り、県の補助事業にのって問題・課題の改善と経営改善につなげる。

【産業振興課長】

①平成24年度実施の測量・調査にて、防波堤延伸は国・県の補助事業対象外となり見送りとなった。
②検証結果を県・水産庁との事前協議で了承を貰った。今年度は補助事業の採択に向け要望していく。
③一体的に整備し観光の拠点として町民参画での計画策定を進める。



町長選挙の公約実現に 向けた取り組みを問う

答弁

高浜町に住まう魅力度・向上宣言として掲げた施策の実現に向けて積極的に取り組む

小幡 憲仁 議員

【小幡】 町長選挙公約の次の5項目の実現に向けた取り組みを問う。

- ① 子宝手当の支給
- ② 保育料負担の軽減
- ③ 子ども医療費の無料化拡大
- ④ 奨学金返済の減免制度導入
- ⑤ 子どもたちが集まり住民が集える公園整備の促進

【町長】 ①子どもが3歳を迎えるまで「子宝手当」として一定額の支給を検討している。早期に実現したい。

- ② 平成29年度より第2子の保育料を無条件に半額とする。
- ③ 平成29年度実施に向け医療費無料化を高校卒業まで拡大を検討。
- ④ Uターンで高浜町に帰って就業される方を対象に奨学金返済の補助を考えている。具体的な制度はこれから検討する。
- ⑤ ニーズの高い施策であり庁舎内にワーキンググループを立ち上げ公園整備計画を立てていく。

◆安土山展望台の再整備について

【小幡】

昨年的一般質問で、安土山展望台の整備について環境省の交付金事業による整備を検討中との答弁を得たが、その後の進捗を問う。

【産業振興課長】

交付金採択の前提条件となる県の公園計画に掲載された。事業採択に向け引き続き取り組み。

◆高浜町のごみ減量化について

【小幡】

計画期間が5年間の「高浜町ごみ減量化行動計画」が平成27年度末に終了した。計画の達成度と今後のごみ減量化方針を問う。

【住民生活課長】

ごみ排出量は人口減少で総量は減少したが一人当たりでは増加した。町民への啓発活動や、他市町などの実情も踏まえ減量化に取り組む。



役場庁舎跡地の利用検討状況は

答弁

高浜保育所の移転案と公園整備の案がある

井上 順也 議員

◆福祉施策の充実について

【井上】

地域福祉の担い手、リーダ育成をどのように考えているのか。

【保健福祉課長】

社会福祉協議会において、ボランティア養成講座や研修会を開催し、新たなボランティア活動者を養成する活動を継続し、担い手を増やしていく。

◆食の安全対策について

【井上】

若狭町で発生した集団食中毒を受けて、当町の食の安全対策は。

【教育委員会事務局長】

「高浜町学校給食センター衛生管理マニュアル」にて、食中毒防止策及び2次感染防止、行政の危機管理体制を明確にしている。



給食センター



ライフセーバーアカデミー 整備事業の内容は

答弁
ブルーフラッグを活用した
新たなビーチカルチャーを構築する

大塚ひとみ 議員

【大塚】
ブルーフラッグ認証は多くの審査基準があるが、毎年更新する為に特に重要なことは、ライフセーバーを維持し地域に根付かせ未来に繋げていくことであると考える。補正予算のライフセーバーアカデミー事業の内容を問う。

町内の小中学生がライフセーバーと共に海辺体験や体育指導を受けてはどうか。拠点づくりが必要となるが、空き店舗を活用してはどうか。

【産業振興課長】

取得に向けて強力なリーダーシップを発揮したライフセーバーは海の安全や環境保全、環境教育に係わる中心的役割を担う人材として育成、支援が必要と考える。

海辺の保全や暮らしに関心のある若者をターゲットに、交流人口の増加、子供達の地元への愛着意識の醸成、住民と移住者や来訪者との協働で、移住・起業・定住へ繋げていきたい。拠点施設は地域

の空き家や空き店舗を活用し、観光協会等との相互利用や住民が集えるコミュニティスペースの整備を考えている。

◆原子力災害時における県外避難
先との交流について

【大塚】

広域避難については課題も多くあると思うが、避難するのは高浜町民である。8月27日の訓練では兵庫県まで実際に移動する予定となっている。訓練時だけではなく常日頃から三田市、宝塚市、猪名川町の皆さんと行政レベル、住民レベルの相互交流を深めるべきと考えるがいかがか。

【町長】

課題について国の方針と支援の提示が必要だが、避難先との間で人や物、観光等幅広い分野での交流を図ることは大切。避難受入れ協議と合わせ意向を確認していく。



臨時保育士の処遇改善について

渡邊 孝 議員

【渡邊】

臨時保育士の賃金は、フルタイムで働いても16万5千円と安すぎる。正保育士との格差も大きい。子どもの命を預かり、健全な発育を担う職種として相応しいものに値上げすべきだ。

【副町長】

今後も一定の人数は臨時保育士で対応していく必要がある、保育士だけでなく、他の職種を含めて当町の臨時職員として継続して勤務していただけるような処遇改善の検討が必要であると考えている。

◆国民健康保険について

【渡邊】

平成30年度から国民健康保険の保険者は都道府県と市町村になる。これに至る過程のなかで、国は、各市町村に低所得者対策として国庫支出金を配分することになっている。高浜町はいくらか。どのようになっているのか。また、国保税の引き下げについて問う。

【住民生活課長】

今回の国の施策は、新たな補助金の交付といったものではなく、従来からの低所得者への税の軽減の拡充である。前年度に比べ1千万円程度の増額を見込んでいる。国保税の引き下げについては、特別会計が赤字であり、年々医療費も増加傾向にあり困難である。

◆介護保険について

【渡邊】

昨年4月から要介護1・2認定者の訪問介護、通所介護が介護給付から外され、地域支援事業に移行することになった。

【保健福祉課長】

要支援者のサービスについて、現時点では、既存のサービスを今ままでと変わりなくそのまま移行・利用していただけるようにしたい。しかし、財源に上限があり数年で超過する。超過分を全額町費持ち出しにするのか。サービスを適正化するのか問われることになる。



自主防災組織全地区結成へ英断を

答弁 町長任期内に全地区結成を完了させる

山本 富夫 議員

【山本】 自主防災組織の全地区結成が完了していないが、自然災害、原子力災害時の地域防災組織として町長の期限を示す英断も必要でないか。

【防災安全課長・町長】

平成24年度から取り組んでいる自主防災組織は、現時点で17の組織が結成で、結成予定が10の行政区である。残り半数については、3期目の任期内に全地区防災組織結成を完了させる。

【山本】

福井国体開催における①競技会場の整備は万全なのか？②宿泊体制は万全なのか？③国体を機に花いっぱいの町にしてみても？④国体競技を毎年開催する考えはあるのか？

【総合政策課長】

①「トライアスロン」は、国体本番に向けて準備と整備を進めて、町道・県道ともに道路補修が必要な部分について現地調査を実施し、

順次補修等を開始している。セーリング競技は開催場所が県有施設である「若狭和田マリーナ」で、老朽化している船を置くヤード舗装の補修を実施。選手用テントの設置場所の整地、既存スロープの表面補修、管理事務所の一部改修など国体開催にむけて順次整備を進める計画。

②1日あたり最大で780人程度(大会期間中の延べ宿泊人数は約5488人)、町内宿泊施設で対応は可能。③花いっぱい運動は、誰でも参加できる取り組みを進める。④ブルーフラッグ認証を取得した若狭和田海水浴場をメイン会場として、国体後も継続して実施していく。

【山本】

妙見山(忠魂碑)からの景観で樹木伐採を検討できないか

【産業振興課長】

法面崩落等も懸念されることから、直ちに伐採することは難しい。



クラウドファンディング^{※1}で財源の確保と、地域の活性化を

答弁 導入に向け検討を進める

見玉 千明 議員

【見玉】

近年、右肩上がりのクラウドファンディング市場。財源確保や地域の活性化などのメリットが多いことから、自治体オーナーが増えていく。また、苦手なPRを資金調達とともにできる点や、マーケティング調査もできることから、高浜町も実施をしようか。

【総合政策課長】

ファンの獲得や事前準備に力を入れること「魅力的なプロジェクト」であることなど、課題はあるが、地域活性化に有効な手段であることから、ふるさと納税と合わせて導入に向け、検討を進めていく。

◆乳幼児早期眼科検診について

【見玉】

乳幼児早期眼科検診が重要視されている、高浜町の現状と、ランドルト環^{※2}の必要としないケラトメーター^{※3}の導入を行ってはどうか。

【保健福祉課長】

母子保健法の定めのもと、乳幼児健康診査において実施している。受診率は100%、3歳でも法の義務付けに従いスクリーニングしている。ケラトメーターについては、実施している市町村もあるが、法的根拠が示されていないため、導入しない。

◆来庁舎に対する接遇対応について

【見玉】

来庁舎の方から、接遇対応が悪いとお聞きする。当町の認識と、役場職員担当をわかりやすくできないか。

【総務課長】

対応については、真摯に受け止める必要がある。全体の奉仕者であることを基本に行政サービスの担い手としての心構え、行動で業務を遂行していく。職員名簿については、よりわかりやすいサービス提供に寄与するものであれば、検討していきたい。

※1.クラウドファンディング...インターネット経由で不特定多数の人に財源の提供や協力などを行うこと。
 ※2.ランドルト環...よく使われている、Cのカチをしたマークでの視力測定。自覚的な測定。
 ※3.オートレフケラトメーター...機器を使って客観的に屈折力などを把握する「他覚的な測定」。機器に向かって眼を開けていれば自動的に測定できる。

予算決算常任委員会

委員長 栗野 明雄

◇6月13日(月)午前9時より

●議案第41号

■平成28年度一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出はそれぞれ16億856万1千円を追加し、予算総額を156億6311万6千円とする。

【審議の概要】

◆総務費

人口減少対策事業、高浜町結婚祝い交付事業では、対象者は39才以下となっているが40才以上はどつするか

対象年齢は検討中。再婚の方も対象になる。この事業は結婚1組について、高浜町商工会発行地域通貨20万円を支給するもの。

また、町税等の支払いにコンビニや郵便局での利用が可能になったことの確認が行われた。



地域通貨

◆民生費

保健福祉センターの外壁修繕工事について築12年でそんなに痛むものなのか

年1回の特殊建築物の定期検査で不具合が指摘されたので1000万円強の予算を組んだ。全面的な補修が必要である。



保健福祉センター

◆農林水産業費

大規模施設園芸事業補助金について和田地区でのイチゴハウス栽培の事業主体、土地の借地料、今後の経営見通しなどの確認を行った。

鳥獣被害対策事業では大量捕獲オリやテレメトリーについて確認をした。また、獣害に効果があるという事でトウキという薬草を試す予定である。

◆商工費

ブルーフラッグを取得したが浴客や海外からの観光客への対応の確認をした。



ブルーフラッグ

◆土木費

道路新設改良費で和田地区の横断5号線新設事業について

土地区画整備事業を合わせて実施する構想だったが、都市計画道路のみを新設することとなった。

◆教育費

青葉山天然杉調査業務委託料が計上されたが、杉としての特異性は何か青葉山には氷河期を超えた天然



天然杉

●報告第5号

■「株式会社いきいきタウン高浜」の経営状況について

議案審査の後、いきいきタウン高浜の経営状況報告についての質疑を行った。

- ・塩屋の現状は。
- ・ハーバルビレッジの売り上げ予測はこれで良いのか。
- ・地元産品を売ってほしい。
- ・接遇が出来ていないのでは。
- ・ベビータウンをやっていたがコンセプトに沿っているのか。



ハーバルビレッジ



総務産業常任委員会

委員長 山本 富夫

◇6月14日(火)午前9時より

●請願第2号

■「非核平和都市宣言」採択についての請願

「非核平和都市宣言」については理解を示すが、紹介議員から原子力発電に関する核も含まれることを確認し、発電所立地の立場から、慎重にすべきとの意見があった。

【賛成者はなく不採択】

●請願第3号

■日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書の提出に関する請願

「核兵器全面禁止」については理解を示すが、紹介議員から原子力発電に関する核も含まれることを確認し、発電所立地の立場から、慎重にすべきとの意見があった。

【賛成者はなく不採択】

●議案第43号

■平成28年度高浜町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

●議案第44号

■平成28年度高浜町集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

●議案第45号

■平成28年度高浜町水道事業特別会計補正予算(第1号)

議案第43号、44号、45号については、付託内容が同様であるため一括して報告。簡水、農集、上水道それぞれについての遠方監視システムについての質問があり、現在使用しているシステムについては年数も相当経過し、運用上の問題もあるため、今回親機・子機ともに更新。

3議案共、【全員賛成で可決】

●議案第46号

■新庁舎備品購入(町長室他)請負契約

●議案第47号

■新庁舎備品購入(執務室他その1)請負契約

●議案第48号

■新庁舎備品購入(執務室他その2)請負契約

●議案第49号

■防災行政無線等新庁舎移設工事請負契約

新庁舎に係わる備品関係。

4議案共、【全員賛成で可決】

厚生文教常任委員会

委員長 廣瀬とし子

◇6月15日(水)午前9時より

●議案第42号

■平成28年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)

和田診療所で使用している心電計が経年劣化による動作不具合により、機器の更新に必要な予算。心電計リース料はいくら掛かるか故障の間はどうするか

リース料は

月5万760円、故障中は簡易なものが1台あるので使用する。



心電計

【全員賛成で可決】

●議案第50号

■高浜公民館施設備品購入請負契約
備品類の新調によって公民館の使用料金はどうなるのか

公民館の使用料金について、町内の方は無料である。

【賛成多数で可決】

現地視察

●みずうみ保育園(美浜町)

美浜町は3ヶ所保育園がある。今回は26年度に完成した、みずうみ保育園を視察した。

敷地は

5565㎡
(うち園庭は1869㎡)

木造・瓦葺・平屋建て、木の温もり

と開放感がある。遊戯室を中心に

1才〜2才児ゾーンと3才〜5才児ゾーンにわかれている。

ランチルームから調理室も見え、保育室は床暖房が設置されている。



保育室



遊戯室

原子力対策特別委員会

委員長 栗野 明雄

◇6月17日(金)午前9時より

●請願第1号

■政府に対して「熊本地震を受けて高浜3号機4号機の再審査を行うこと、1号機2号機の運転延長の審査は慎重に行うこと」を求める意見書採択を求める請願
紹介議員の説明を受け審査の結果、
【賛成少数で不採択】

現地視察

●高浜発電所

高浜1、2号機の運転延長認可期限が7月に迫っていることから、1、2号機の現状を現地確認した。40年経過したプラントであるが、蒸気発生器・原子炉上蓋・低圧タービンなど多くの主要機器が最新のものに取り替えられている。原子炉・格納容器など取り替えることのできないものは健全性を確認しているとの説明を受けた。

その上で、ケーブル火災防護対策工事では約6割を難燃ケーブルに取り替え、取り替えが困難な場



1、2号機格納容器

役場 新庁舎・消防高浜分署・けいあいの里・原子力研修センターの改修が予定されている。

所は防火シートで防火措置を実施する。格納容器上部遮蔽設置工事では事故時に空に向かって出る放射線を遮へいするため、コンクリートの遮へい屋根を設置する。中央制御盤取り替え工事・2号機では海水取水工事・1、4号機共用工事では緊急時対策所設置工事・免震事務棟設置工事などが行われる。

その後内浦公民館原子力防災対策改修事業を確認した。緊急時に一時的な屋内待避施設を設けることにより、住民の安全を確保するものである。28年度は青郷小学校・



中央制御室

鳥獣害対策特別委員会

委員長 井ノ元康夫

◇6月16日(木)午後1時30分より

当委員会では、昨年度行われた鳥獣被害調査業務の地区別報告会以降、実施された区別報告会での要望、問題点が報告された。内容については、5集落から説明要望があり、サル被害対策、電気柵、金網柵、テレメトリーの実施計画などの対策要望が多いことが報告された。その解答と対策として電気柵の効果的な使用方法、金網柵の点検の重要性、野菜残渣や二番穂の処理など、誘引物の処理問題を解決される事が重要であり、引き続き理解促進が必要である事が説明された。また高浜町鳥獣被害総合対策計画策定協議会が開催され、今後その協議会で実施計画を立案して行く事が示された。

この協議会とは、町内4地区の区長会長、農家組合長、猟友会、JA、森林組合、県担当者、町担当課、大学研究者、などで構成されていて、年3回程度の会議を行い、防獣(電気柵、金網柵)、生息地管理(野菜残渣、二番穂の撤去)、

現地視察

●若狭町 岩屋地区

町内2カ所に設置予定されている、サル大量捕獲檻の視察で若狭町に出向きサル捕獲檻を確認した。この檻は縦、横8m、高さ4mで、内面にトタンを張る事で侵入すると滑って出られなくなり捕獲する檻で設置してから間もないが、成果を上げている事や、住民が協力しあいながら餌付け、管理を行っている。などの説明であった。町内に設置後、成果の上がる事を期待している。



若狭町サル大量捕獲檻

人口減少問題対策調査 特別委員会

委員長 山本 富夫

◇6月16日(木)午前9時より

今回は、総合政策課長から高浜町地方創生推進交付金事業計画の説明があり、委員との意見交換が行われた。

■ライフバーアカデミー整備事業

空き店舗改修事業はどこか、浜茶屋事業はどこか

空家店舗は未定。浜茶屋は大阪工業大学生が設計施工する。住まいは空き家に住みながら勉強もかねて取り組む事業。今後は、和田浜から町内一円に拡大する考えも示された。

浜茶屋設計施工運営補助金についてモデル改修400万円の投資で600万円/3年でどうやって回収できるのか

中身はしっかりと精査していく考えである。

改修は、町内の竹材を学生が伐採して行う。竹は学生の提案によ

り進めているが改めてコンセプトを確認するとの回答。

ブルーフラッグの認知度が国内では今一つ、認証取得された世界の都市名をわかりやすく発信して認証の価値を内外に発信すべきであるとの意見も出された。

■アンケート調査結果について
その中身について意見交換が行われた。

①高浜町での転入理由等に関する転入者アンケート

②高浜町での転出理由等に関する転出者アンケート

③高浜町での居住者意向等に関する小学生アンケート

④高浜町での居住意向等に関する新成人アンケート

今回のアンケート調査をもとに今後の人口減少の課題、歯止めとなるヒントがアンケート調査結果に如実に表れた。今後の対策に大いに役立つ数字である。



若狭消防組合議会

組合議員 西野 朋宏

第173回

若狭消防組合議会定例会

◇2月19日(金)

3月28日(月)の39日間

若狭消防組合松崎晃治管理者より議案5件が上程。

【審議事項】

●議案第1号

■平成27年度若狭消防組合一般会計補正予算(第2号)

●議案第2号

■若狭消防組合一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

●議案第3号

■福井県市町総合事務組合規約の変更

●議案第4号

■平成28年度若狭消防組合一般会計予算

●議案第5号

■若狭消防組合火災予防条例の一部改正

【議案5件は全員賛成で可決】

嶺南広域行政組合議会

議員 山本 富夫

◇3月29日(火)

●議案第1号、第2号

■嶺南広域行政組合監査委員の選任につき同意を求める件

小浜市 細川和伸

若狭町議会議員 辻岡正和

●議案第3号

■平成27年度嶺南広域行政組合一般会計補正予算(第1号)

核燃料税交付金の確定による増額の振興促進基金への積み立て分等、720万3千円増額。

●議案第4号

■平成28年度嶺南広域行政組合一般会計予算

●議案第5号

■嶺南広域行政組合事務所の位置を定める条例の一部改正

●議案第6号

■嶺南広域行政組合特別職の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

●議案第7号

■福井県市町総合事務組合の一部変更

全議案慎重審議の結果、

【全員賛成で可決】



5月10、11日、町内4地区において開催いたしました。大変多くの町民の方々に参加して頂き貴重な意見を伺いました。ありがとうございます。一部ですが、紹介いたします。

高浜地区

意見・質問 政務調査費はどのように使われているのか。チェック体制や報告はどのようになっているのか。その金額はどのくらいか。

回答 調査、要望などに必要な交通費、宿泊費、書物などで、各議員が議長に申告し内容については、請求があれば公開される。年間10万2千円である。

意見・質問 観光の町として知られ力を入れて来た。妙見山、忠魂碑、城山公園など景観の素晴らしい場所があるにも関わらず整備が出来ていない。

回答 高浜のシンボルが消えかかっているとわれわれも感じている。所有者にも了解して頂きながら進めて行く事が重要である。交付金を使いながら進めて行きたいなど、担当課の回答があった。



瑞祥苑

意見・質問 近隣市町で人口割に議員定数を考えると多いのではないか。今後、町議会の議員定数を削減して行く考えはないのか。

回答 嶺南市町の広域的な考え方や、歳費の問題など解決して行く

なければならぬことがあるが、削減して行かなければならぬ事は理解している。

意見・質問 いろいろな獣害対策をされておりがたいが、恒久柵を要望する。

回答 おおい町、若狭町など以前から進められてきた有効な対策である事は十分理解しているし、早く設置して行かなければならないが、その長所、短所も明らかになって来た。昨年度協議会が設立され区長会など町内各種団体代表者によって、今後対策に向けての議論が行われる。

青郷地区

意見・質問 議会だよりの新庁舎の記事に、有線ケーブルの耐用年数とあるがなにか。

回答 現在の有線ケーブルは同軸ケーブルで劣化が見られ更新の必要性がある。民間の光ケーブルを利用する案もあり現在検討中。

意見・質問 まちの駅の指定管理者で駅併設観光振興施設とは何か。

回答 和田駅、三松駅、青郷駅を指し、国の補助をもらう関係でこういう名称になった。



青郷公民館

意見・質問 新人職員(窓口業務)の接客マナーが悪い。研修させているのか。

回答 行政側に伝える。

意見・質問 高浜町の障がい者福祉は、他市町に比べ進んでいるか見解を。

回答 町、社協、民間などその受け皿をどうするかという検討段階である。与謝野町など先進地の状況を見ると遅れている。健常者の立場でしか、ものを考えていない気がする。



内浦公民館

意見・質問 里地里山レストランとは何か。

回答 農家民宿・農家レストランや体験交流型農園など地元で収穫された農産物を利用した観光振興事業。

内浦地区

意見・質問 サルの檻の設置を要望しても聞いてくれない。サル・シカ・イノシシの捕獲値段が違う、一律一万円にならないか。サルの捕獲檻の大型化・スマート化をお願いする。魚の養殖場でもサギの被害が大きい。何とかならないか。

回答 捕獲しやすさで値段が違うのだと思う。行政に意見具申をする。

意見・質問 内浦地区の入り口に防犯カメラを付けてほしい。内浦地区も結構盗難が多い実態がある。農機具・大工道具など被害は大きい。

回答 必要であると感じる。要望をしたい。

意見・質問 介護保険が高いがどう思っているか。

回答 施設に入ってもらおうとお金がかかる。利用者が多くサービスには費用がかかる。健康で長生きする事が大切である。

意見・質問 和郷の状況を教えてほしい。雇用状況・販売先など。

回答 詳細はつかんでいないが、雇用はカット野菜工場などがまだ未完成なので当初の人数は雇用されていないと思っている。販売先は都市部のスーパーと聞いている。

和田地区

意見・質問 コミュニティセンター設置について、具体的に中身を教えてほしい。どういう人に、どういう支援があるのか。

回答 医療関係者の方々に、病院



保健福祉センター

の職員としての身分を保証した形で、地域医療の活動をしていただく。一週間のうち1日を地域の中に入って活動していくというシステム。全国的にも初めてで、今始まったばかりである。

意見・質問 トライアスロンにしても、ブルーフラッグ認定取得に大きくなるが、対策は考えているのか。高浜町全体の取り組みとしてほしい。

回答 とにかく和田地区の方をお願いするしかない。高浜町全体で考えていくべきものとも考えている。会場が和田地区で負担がかかる部分は大きいですが、高浜町として国体、ブルーフラッグを考えると

いる。継続していく体制をしっかりやっていかなければならないと思う。

意見・質問 再稼働交付金25億円はどのように使われているのか。

回答 原発立地地域に交付される交付金は、県に交付される。再稼働5年で25億円交付されるもので高浜町が全部使えるものではない。高浜発電所は再稼働したものの現在停止になっているので、みなし交付金になるか分からない。

意見・質問 ハーバルビレッジについて、薬草がメインなのか。収益事業として考えているのか。

回答 薬草に関しては生薬協会と高浜町が契約しており、産業を大きくしていくのは課題はあるが非常に期待は持てる。

意見・質問 青葉山の写真を撮っているが、和田漁協の北側など夕日が見えるビュースポットがある。写真の好きな人を呼び込むことをしてほしい。愛宕山北側のテトラポット付近のビュースポットに休憩できる場所、建物を建ててほしい。

回答 要望として伺う。

「議員と語ろう会」(年2回)と並行して 「議員の出前懇談会」を始めました。

第1回
高浜町商工会
女性部様

第1回目は高浜町商工会女性部(全会員数41名)西野初代会長より申込をいただきました。6月23日(水)午後7時30分より9時まで、高浜町商工会館2階会議室に於いて、16名の皆さんと女性議員3名が出席し開催しました。

議会のしくみ、定例議会の内容の概要、県・国の動きや取り組み、ブルーフラッグ認証取得について理解、協力依頼など説明させていただきました。その都度質問を受け、その後意見交換をしました。



人口減少や時代の流れにより売り上げが落ちている町内の経済状況を率直にお話しいただきました。現状を知ることが出来、大いに勉強をさせていただきました。また「青葉山健康長寿の里についての疑問」「町内には子供の遊ぶ場所がない、ブランコなどの遊具が少ない」「福井県の最西にある為、何事においても不利、嶺南に目を向けてほしい」「国道沿いの通学路でガードレールがないところがある」等、町政に関心の高い皆さんからのご意見、ご提言をいただきました。

今後、議会、町政に反映できるよう努めていきたいと思っております。良い機会をいただき、議員一同感謝しております。 大塚ノ記

お知らせ

「議員の出前懇談会」は団体、サークル等で、参加人数10名程度、日時、場所、テーマなどご記入の上、お申込ください。議員が出向き、皆さんのご意見をお聞きしたいと思います。申込書、お問い合わせは議会事務局まで。

◇議会事務局 / ☎(72)7710



編集後記

いよいよ、高浜の夏が到来する季節となりました。

和田浜を中心とした、ライフセービング大会、トライアスロン大会などのスポーツイベントも開催され活気あふれる様相です。今年、ブルーフラッグを掲げての和田ビーチや青葉山ハーバルビレッジのオープンと相まって、暑い夏との予想もあり、観光客の皆さんの増加による当町の経済に寄与することを大いに期待します。

6月定例会では、町長選後の肉付け予算として、人口減対策としての結婚祝い金事業、若手農業者の人材育成としてのイチゴ農園事業などの将来に投資する予算審議もあり、今後の成果に期待したい。

今号より広報委員の交代もあり、今後とも皆さまに分かりやすく、見やすい「議会だより」にまいります。ご愛読をよろしく
お願い致します。

井上ノ記

広報特別委員会

委員長	井上 順也
副委員長	西野 朋宏
委員	小幡 憲仁
	大塚ひとみ
	釣本 音次
	見玉 千明